# さくら会だより

SAKURA KAI

＊さくら会のマーク
重なりあう花びらは、人と人とが互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

第74号　2026年10月発行　社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井５－１９－１
☎(03)5753−3900(代)･FAX(03)5753−3955
ホームページ：https://shinagawa-sakurakai.or.jp

## 食事会や季節の飾りづくりで顔なじみに！

品川区立大井林町高齢者住宅

品川区立大井林町高齢者住宅では、ほぼ毎月、入居者同士が顔なじみになるきっかけ作りとして交流会を開催しています。食事会ではボランティアで参加した入居者が腕をふるい、「おいしい」と好評です。

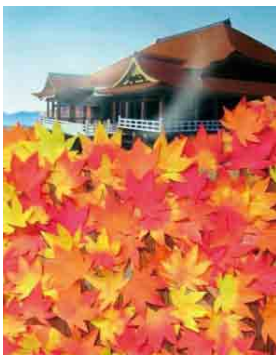
交流会の催しとして、季節の飾り作りにも力を入れています。手作りの飾りは玄関を綺麗に彩っており、作る方も楽しまれています。交流会後のお茶会は、楽しい笑い声が毎回聞こえます。

また、様々な楽しみを持っている入居者同士でサークルを立ち上げ、麻雀や書道などを行っています。

他にも落ち葉掃きや防災訓練などにも参加しています。

新規入居については、随時募集をしています。

募集要項はホームページをご覧になるか、電話にてお問い合わせください。



**お問い合わせ**
9時～17時
（土曜・日曜・祝日でも可）
☎03-5495-7080

# 夏祭りで心に残る思い出づくり

南大井在宅サービスセンター

8月4日から1週間、南大井在宅サービスセンターでは夏の風物詩として夏祭りを実施しました。

暑い日が続く中で、利用者の皆さまには色とりどりのかき氷を召し上がっていただきました。シャリシャリとした冷たいかき氷を一口ほおばった瞬間、「ひゃっこいね」「冷たくておいしいね」と笑顔の輪が広がりました。

また、昔懐かしい射的や金魚すくいゲームに童心にかえって真剣に取り組む姿に会場は終始和やかな雰囲気でした。

うちわで金魚すくい

職員も一緒になって声援を送って楽しむ姿も印象的でした。

短いひと時ではありましたが、皆さまの心に残る夏の思い出となったのでないでしょうか。

これからも季節を感じていただけるような行事を大切にし、笑顔溢れる時間をお届けしていきたいと思います。

# スマイルカフェさくらへようこそ

南大井在宅介護支援センター
品川区立月見橋在宅サービスセンター
ケアセンター南大井

8月2日（日）10時から12時まで、さくら会1階喫茶コーナーにて認知症カフェ「スマイルカフェさくら」を開店しました。

当日は厳しい暑さの中、14名の方にご来店いただきました。

今回のカフェでは、初めてお越しいただいた方もいらっしゃいました。初めて参加された方から「切実な話が聞けて良かった」というお声をいただいたり、当事者の家族から「時間はかかりますが、悩む時間も大切ですよ」といった心に響くお話し合いがされたりと、温かい時間が流れていました。

今回も、南大井図書館のご協力で「持ち帰りのできる本」を配置しました。お気に入りの本をお持ち帰りになられる方もいらっしゃいました。

今後は、11月8日（日）と来年2月7日（日）にも開店を予定しています。

お一人様100円で、お飲み物とお菓子、情報冊子をご用意しております。

なお、本年度から開店時間を10時に変更しました。

お気軽にお立ち寄りください。皆さまのご来店を心よりお待ちしております！

# 祭囃子に笑顔をもらった「子ども神輿」

品川区立大井林町地域密着型多機能ホーム（大井林町倶楽部）

8月14日～16日にかけて、鮫洲八幡神社の例大祭が開催されました。

大井林町高齢者複合施設では、毎年、東大井林町会と協力して敷地内にお神酒所を設置しています。祝詞を挙げていただく様子を見守る利用者は神妙な面持ち。立派な獅子頭を見て、「お賽銭を入れるところはないのかしら?」と尋ねる方もいらっしゃいました。

大井林町倶楽部では子ども神輿を盛り上げるため「カタヌキ」を用意しました。初めて見る子どもたちは興味津々。なかなか成功しなくても、「もう一回やりたい!」と何度も挑戦する姿が印象的でした。利用者も一緒に挑戦し、「難しいね」と笑顔を見せてくださいました。

そして今年は、コロナ禍以降初めて子ども神輿が行われました。勢いのある祭囃子と元気な掛け声に、利用者も職員も自然と笑顔に。地域の皆さまからたくさんの元気をいただきました。

町会、鮫洲祭禮會、ボランティアの皆さま、本当にありがとうございました。これからも地域とのつながりを大切にしていきたいと思います。

# 看護にいつでも駆けつけます!

南大井訪問看護ステーション

私たち、南大井訪問看護ステーションは、大井林町高齢者複合施設内にあり、看護師6名、理学療法士3名、事務職1名が勤務しています。

病気や障害をお持ちの方が自宅で安心して生活を送れるように看護師や理学療法士が生活の場に訪問し、医師の指示のもと、必要な看護やリハビリを行っております。

訪問看護スタッフとしてのやりがいは、利用者の暮らしに寄り添った看護・リハビリができることです。また、顔なじみになるにつれ、「あなたが来てくれるのが待ち遠しい」「いつも、頼りにしていますよ」等、笑顔で労っていただき、利用者や家族から『幸せなパワー』をいただけることです。

私たちの訪問看護ステーションの特徴は、担当制ではないため複数の看護師がお一人お一人の最善のケアを話合い、実践できることです。また、支援の対象は児童から高齢者まで、難病の方、心身に障害がある方、認知症の方、お看取りも対応しています。

療養中の不安や突発的な症状など、受診するほどではないけれど…と迷われる方も多いですが、24時間365日の緊急訪問体制や、事業所から利用者のお宅が近く、比較的短時間で駆けつけられること、何より丁寧な対応で利用者に安心感を持っていただけるよう努めています。

また、地域のケアマネージャーや医師をはじめ、多職種連携にも日々取り組んでいます。

これからも、地域の皆さまに頼りにしていただけるよう、スタッフが一丸となって励んでまいります。

# 目黒川の桜並木も綺麗ですが？

西五反田事業部

西五反田高齢者等複合施設の建物前には目黒川が流れており、春になると毎日のようにテレビでも放映されるほどの見事な桜並木を見ることができます。ただ、桜は花の期間が短く、やっと咲いた！と思った途端に雨が降り、散ってしまう・・・

そこで考えたのが、桜の次はひまわり！！

施設の目黒川沿いのベランダ一面にひまわりを咲かせてみようと、ひまわりプロジェクトが発足しました。

1階のデイサービス窓際、2階から4階までのベランダ！全てをひまわりで埋め尽くそうと。

令和8年はひまわりプロジェクト一年目。

いろいろな種類のひまわりを栽培してみました。窓際、ベランダ一面に！の夢はかないませんでしたが、いろいろな種類のひまわりが咲き、入居者も職員もひまわりのような笑顔で記念撮影もできました。

来年こそは、ベランダ一面にひまわりを！

# 来て見て楽しんで さくら会まつり！

日時　令和8年11月1日（日）午前10時から午後1時

場所　社会福祉法人さくら会
南大井高齢者保健福祉複合施設

内容　模擬店、ゲームコーナー、園芸販売、園芸体験コーナー、パン・お菓子・手作り雑貨・工芸品等の販売、品川介護福祉専門学校ＰＲコーナー　他

後援　社会福祉法人品川区社会福祉協議会

協力　大井第一町会連合会
大井第一地区支え愛活動会議
大井第一地域センター
社会福祉法人品川総合福祉センター
社会福祉法人福栄会

町会および区内法人をはじめとする地域の皆さまのご協力をいただきまして、色々な企画を準備しております。

どうぞ、お誘いあわせの上、お越しください。

職員一同お待ちしております。

※駐車場がございません。
公共の交通機関をご利用ください。

連載NO.33

# 専門職に聞く

南大井在宅サービスセンター
看護師　伊東　美也子

**Q1：仕事の内容**

デイケア・デイサービスに通われている利用者の体調の確認・管理、内服薬管理、褥瘡（床ずれ）など皮膚疾患の処置、血糖・インスリン注射の対応、爪切り、吸引・胃瘻の方の対応などを行っています。

**Q2：専門職として心掛けていること**

在宅生活を続けながら、利用者が安心して通っていただけるように、体調変化に気づくよう日々心掛けています。

**Q3：利用者、読者に向けてメッセージ**

「いつもご利用いただきありがとうございます」体調が悪い時はもちろんですが、不安な時、困った時などお気軽にお声掛けください。さくら会では、利用者の皆さまに愉しんでいただくとともに、日々の生活を安心してお過ごしいただけるように、日々努力していきたいと思っています。これからも、よろしくお願いします。

さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。
〒140-0013　品川区南大井5-19-1
社会福祉法人さくら会　編集委員会　宛

**次回の発行予定は、令和9年1月です。**